



## Q 大学進学専科は今までの工科高校と何が違うのですか？

A 大学進学専科は、英、数、理の授業内容が多く、特に英、数については、普通高校理系進学コースと同等の時間数になります。このような重点化を図ることは、大学側からの強い要望でもあり、理工系大学の進学に対応出来るようにしています。

## Q 大学進学専科ではどんな勉強をするのですか？

A 普通科との大きな違いは専門科目があることです。  
専門科目のうち92%の授業が実技を伴う授業内容で、そのうち78%の授業では8~10人の少人数で徹底的に工業技術を学べます。

## Q 英語や数学に不安がありますが大丈夫ですか？

A 1, 2年次の英語（数学）については1クラスを2つに分け授業を行っています。こうすることで、きめ細かな指導が行えるので苦手でも大丈夫です。また、外国人の英語指導助手（T-NET）を招いて実践的な英会話の授業を実施しています。

## Q 大学連携とはどういうものですか？

A 教員の大学との共同研究、大学の研究室訪問、大学の授業聴講単位認定、大学からの出前授業、インターンシップ・教育実習の受け入れなど、現在4つの大学と計画中です。

## Q 資格は取れますか？

A 本校では資格取得を推奨しています。機械・電気・情報などの授業内容に加えて、放課後や夏期休業中の講習に参加することにより、多くの資格取得が可能です。

## Q 部活動をしようと考えているのですが可能でしょうか？

A 全国大会で活躍する部活動をはじめとして、運動部・文化部とも活発で、70%以上の生徒が部活動と学習を両立させ、高校生活を充実したものにしています。大学進学専科についても、部活動に支障がないようにカリキュラムを組んでいます。

## Q 普通高校ではなく、工科高校（工学系大学進学専科）で勉強するメリットは何ですか？

A 理工系大学に進学したい人は、工科高校で工学の基礎を学んでおくことが大切です。産業界で活用されている施設・設備を用い、数千万円する高価な装置に触れることで、将来に対する視野も広がり進学後の専門教育で普通高校よりも有利です。

## Q 卒業後はどんな大学に進学できますか？

A 主な私立大学をはじめ、多くの国公立大学では、工科高校の受験生に有利な推薦入試を実施しています。これらの指定校推薦入試、工科高校推薦入試、専門高校入試を最大限活用します。また、英、数、理を充実したことにより、一般公募推薦入試等も含め、第一志望合格をめざします。

平成24年度 理工系大学進学実績

大阪工業大学（5） 近畿大学（2） 大阪産業大学（6） 大阪電気通信大学（4）  
摂南大学（2） 立命館大学（1） 龍谷大学（2） 関西大学（1）

※（ ）内は人数

## Q 工業高等専門学校への編入とはどういうものですか？

A 国公立の工業高等専門学校は5年制の学校です。編入試験を受験して、合格すれば4年次に編入できます。大阪府立高等専門学校等へ毎年数名が編入しています。

例 本校卒業 h19 本校卒業

同年 府立大学工業高等専門学校（4年次編入）

h21 神戸大学（3年次編入）

h23 京都大学大学院入学

h25 同大学院卒業



## Q 理工系大学以外へ進学する事は可能ですか？

A 基本のカリキュラムは理工系大学への進学を見据えた内容になっています。しかし、3年次では選択科目を設け、幅広い進路選択ができるようにしています。

## Q 大学進学専科から就職することは可能ですか？

A 就職内定率100%の実績ある学校です。理工系大学に進学することを目的とした授業になっていますが、英、数、理の基礎学力と工業的センスをあわせ持つ人材を求める企業もたくさんあり、さまざまな業種の中から就職することは可能です。